

立命館経済學

第62巻 第2号

2013年7月

内 容

特 集 〈東日本大震災からの経済復興——気仙地区を中心に〉

論 説

東日本大震災からの産業再生と雇用創造

——陸前高田の挑戦—— 小 池 洋 一 1

地域復興の現状と新たな金融スキームについて

——被災地における金融問題について—— 久 保 壽 彦 29

震災・災害復興への一考察

——現地陸前高田市訪問・インタビューから—— 谷 垣 和 則 54

研究ノート

調査報告：東北気仙地区の産直活動と地域の復興・再生 松 河 野 音 周 琢 治 郎 66

創造性のある地域密着型福祉社会の建設に向けて 田 中 祐 二 77

論 説

『ジャック・ロンドン奇想天外傑作選』を読む 辻 井 榮 滋 90

翻 訳

ケインズの雑誌論文を読む(12)

——1930年から31年にかけての3本の小論—— 松 川 周 二 105

立 命 館 大 学 経 済 学 会

立命館経済学 第61巻・第6号

角田修一 教授 退任記念論文集

角田修一教授退任記念論文集の刊行にあたって	松原豊彦	1
論 説		
「市場経済をつうじる社会主義」と自由論	芦田文夫	3
革命とは何か	揚武雄	23
——「経済学批判」体系の meta-narrative——		
後期マルクスにおける革命戦略の転換〈1〉	荒木武司	50
「経営裁量権仮説と効率的交渉仮説」再考	大野隆進	72
モラル・サイエンスとしての経済学と徳の経済学(2)	小野進	100
価値前提、論理、経済理論の基礎、マクロ経済政策と産業政策(下)		
共助の包摂	佐藤卓利	156
——社会保障としての国民皆保険制度——		
台湾における『ヨーロッパ言語共通参照枠』の受容	程遠巍	172
アメリカにおける低所得コミュニティの開発と金融(下)	中本悟	183
——CRA(1977年)、CDFI ファンド(1994年)、NMTC(2000年)を中心に——		
ヘーゲルのコルボラツィオン論	尼寺義弘	200
柴田敬の再生産論研究について	西橋淳彦	212
マルクス価値論と「新解釈」学派	橋山貴彌	236
ヘーゲル論理学と『資本論』の方法	平野喜一郎	254
マルクスにおける所有と労働	藤本義昭	283
——機能としての所有と自己関係としての労働——		
橋下改革の政治経済学	増田和夫	301
社会主義における論争と方法論的問題：規範理論の視点から	松井暁	313
なぜ医療機関は医師が経営するのか	松尾匡彦	331
金価値と金価格の動向とその理論についての考察	橋本貴彦	344
——最近のドイツにおける研究動向を参考に——		
復興特区税制とその課題	宮本十至子	360
社会経済学の課題	八尾信光	374
America's Global Strategy and the Development of the Productivity Movement in Germany after WWII	山崎敏夫	385
マルクスの社会主義論	山本広太郎	410
角田修一教授 略歴・研究業績一覧		424
2012年度 経済学会研究会一覧		431
第61巻総目次(2012年度)		433

発行者 立命館大学経済学会

立命館経済学 第62巻・第1号

論 説		
満洲事変をめぐる列強の態度と国際公議の醸成	黄自進	1
ケインズの委員会証言		
——1924年から25年にかけての時期の3つの委員会での証言を中心に——		
	松川周二	23
Industrial Agglomeration and Dispersion in Gate and Hinterland Regions		
	汪鄭小	39
翻 訳		
「僕が目撃したサンフランシスコ大震災」	辻井榮滋	61
「環境と金融」に関する論稿を読む(2)	越田加代子	67
2012年度博士課程前期課程(修士)論文名一覧		79
学位論文審査報告		
張 敏『Market Participation Pattern and Its Impact on Household Income: The Case of Apple Farmers in Shaanxi Province, China』		80
呉 蕾『Determination of Urban Land and Housing Prices in China and Japan』		86
LIU SHENGNAN『中国証券市場に関する実証研究		
——投資家行動と価格変動を中心に——』		91

発行者 立命館大学経済学会